

味噌川ダム 防災操作を実施！ ～河川水位の上昇を低減～

木曾川水系木曾川の味噌川ダムでは、台風21号の影響による降雨で、ダムへの流入量は、最大60.48m³/sに達し(9月4日 20時20分)、ダムへ流れ込む水の一部を貯める防災操作を実施しました。

これにより、ダム下流の大手橋地点(長野県木曾郡木曾町)の河川水位をダムがない場合と比べ最大0.04m低減させました。

* 防災操作とは、大雨などの際、ダムに流れ込む水の一部をダムに一時的に貯め込み、ダムから下流へ流す量を減らし、下流の川の水位を低減させる操作です。

* 今回の発表は速報値であり、今後の精査により数値等が変わることがあります。

平成30年9月5日

独立行政法人水資源機構
味噌川ダム管理所



配付先

信濃毎日新聞 中日新聞
市民タイムス 松本平タウン情報

問い合わせ先

独立行政法人水資源機構 味噌川ダム管理所
技術 所長代理 武田^{ただた} (内線331)
事務 所長代理 田中^{たなか} (内線211)
住所：長野県木曾郡木祖村小木曾2058-22
電話：0264-36-3111 (代表)

味噌川ダム 防災操作を実施 ～河川水位の上昇を低減～

木曾川水系木曾川の味噌川ダム（長野県木曾郡木祖村）流域では、台風21号の影響により9月4日9時から5日5時までの総雨量が104ミリ（ダム流域平均雨量）を記録しました。

この降雨によるダム最大流入量時（毎秒60.48立方メートル）の放流量は毎秒2.33立方メートルであり、流入量の約96%（58.15立方メートル）をダム貯水池に貯留する防災操作を実施しました。

防災操作の概要

	流域平均 総雨量	ダムへの流入量が 最大となった時刻	同時刻における ダムへの流入量	同時刻における ダム放流量	同時刻におけ るダム貯留量
味噌川ダム	104mm	平成30年9月4日 20時20分	毎秒60.48m ³	毎秒2.33m ³	毎秒58.15m ³

ダム下流の大手橋地点（長野県木曾郡木曾町福島大手町）では、味噌川ダムの防災操作によりダムがない場合に比べて河川水位を約0.04m低減できたことが推測され、下流の河川水位の上昇を抑制しました。

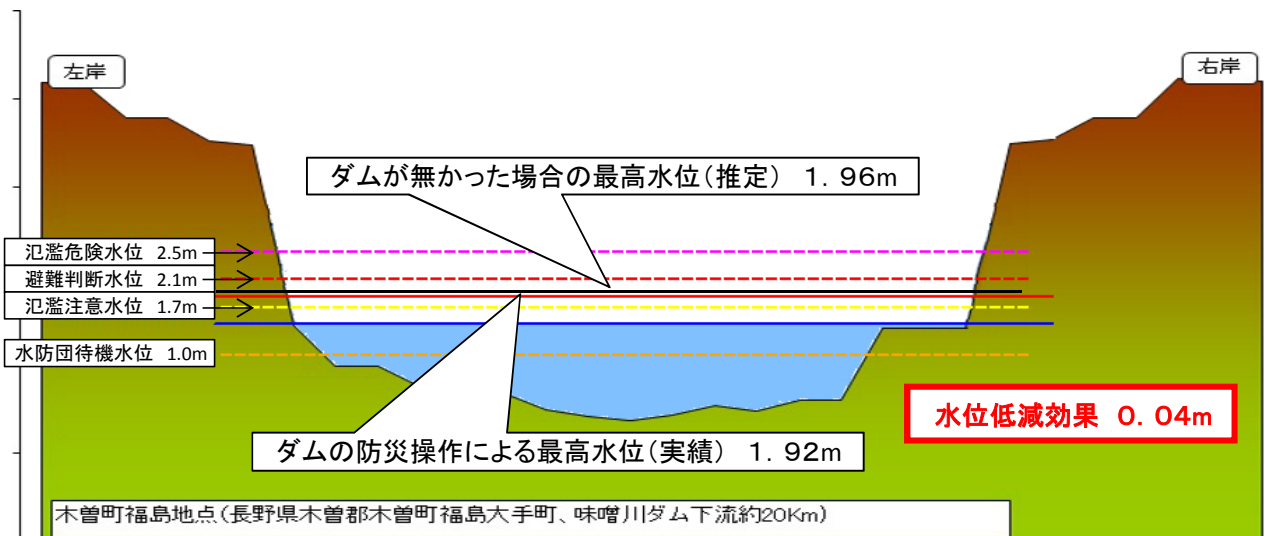
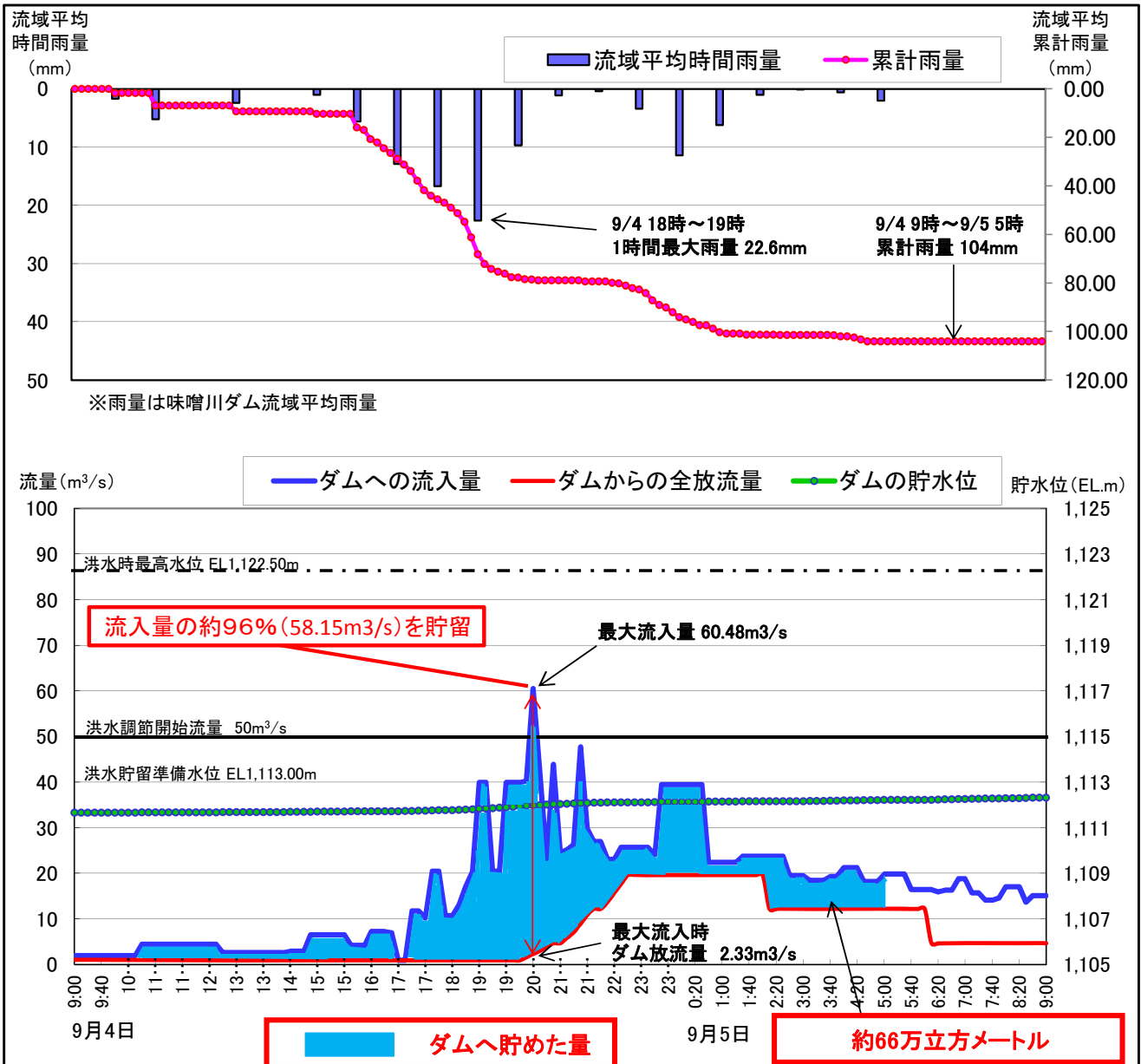
木曾町福島地点の水位低減効果

木曾町福島 の河川水位が 最高水位とな った時刻	同時刻におけ る 木曾町福島地 点の河川水位	ダムがなかつ た場合の 同地点の最高 水位	水位低減効果
平成30年9月5日 1時00分	1.92m	1.96m	0.04m

4日9時から5日5時までに味噌川ダムへ貯め込んだ水の総量は、約66万立方メートルで、25mプール約1,800杯分です。

台風21号の降雨に対する味噌川ダム防災操作について

資料2



味噌川ダム位置図

資料3



木曾町福島地点(大手橋水位観測所)位置図

